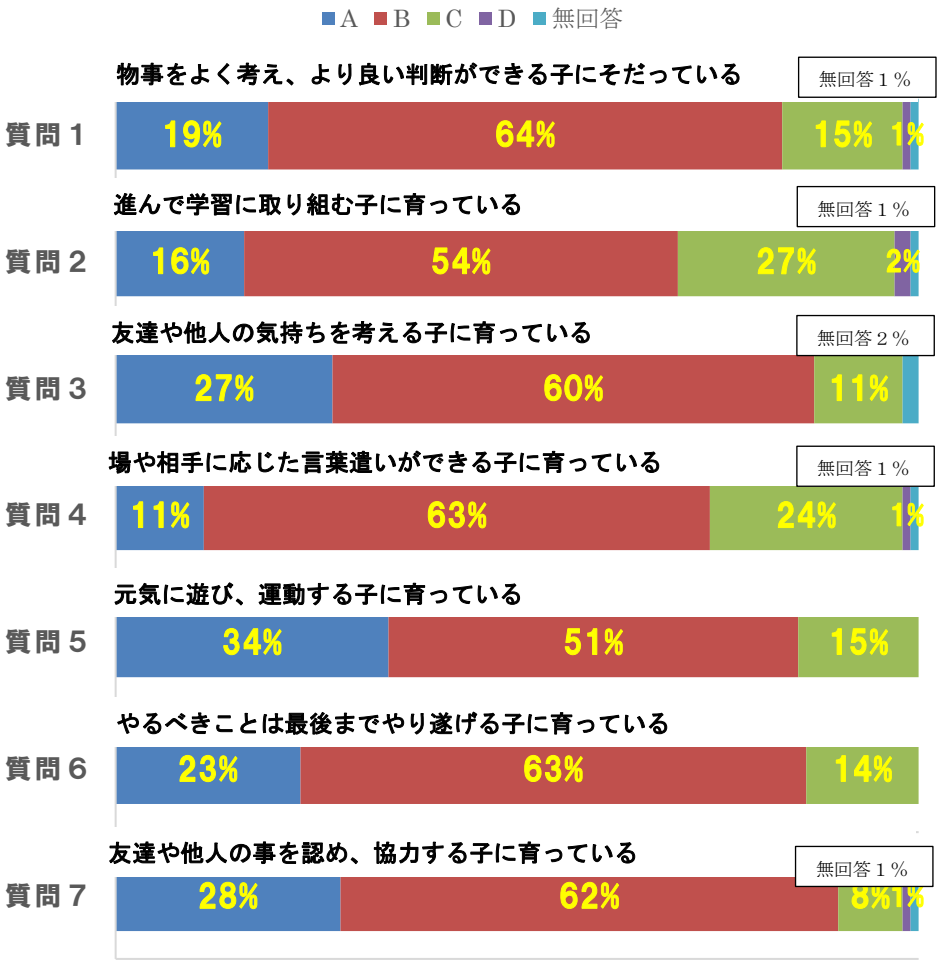
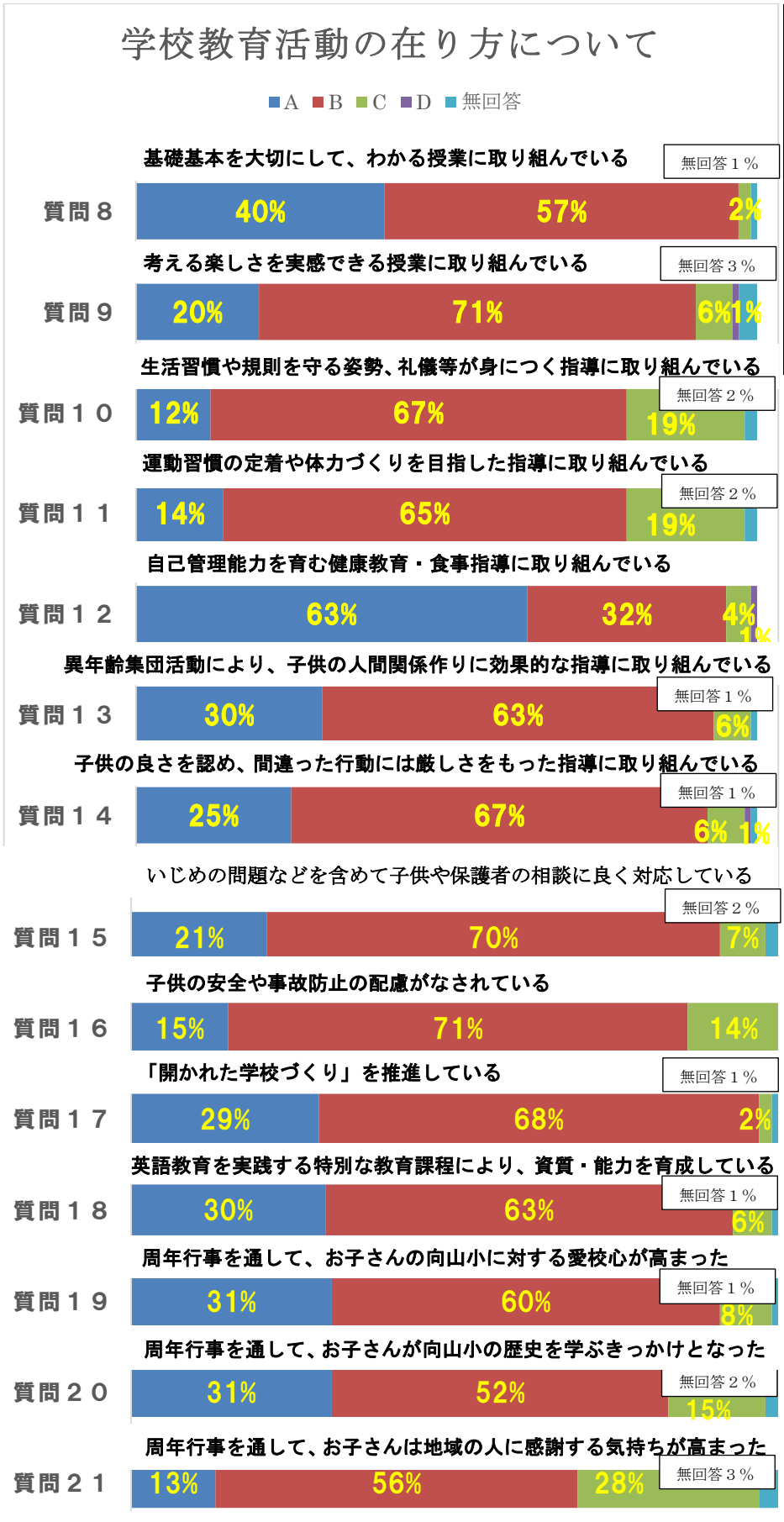
【令和６年度　学校評価】

資料１　保護者が捉えるお子さんの現状



＜左表の見方＞
・質問１～7について「保護者が捉えるお子さんの状況」としてまとめました。
・棒グラフは、左から Ａ（大変良い）、Ｂ（良い）、C(あまり良くない)、Ｄ（良くない）、無回答の順に、その割合をいれています。

・質問3「友達や他の人の気持ちを考える子」、質問7「友達や他の人を認め協力する子」が高評価です。質問6「やるべきことは最後までやり遂げる子」は、昨年よりも大きく伸ばしました。
・質問2「進んで学習に取り組む子」、質問4「場や相手に応じた「言葉遣いができる子」の項目が低評価になっています。この2項目は昨年も低く、若干向上していますが、今後も課題の一つとなります。



<左表の見方>
・質問8～21については、お子さんの状況から評価していただく「学校教育活動の在り方」としてまとめました。
・棒グラフは、左から A（大変良い）、B（良い）、C(あまり良くない)、D（良くない）、無回答の順に、その数字をいれています。

・質問8,9、10、12、13、14 15、17が90%を超える高評価となりました。これらの質問は昨年度も同様の高い評価となっております。
・質問11の「運動習慣の定着や体力づくり」については、昨年度に引き続き低い値となっており、改善案を検討していきます。
・質問10の「生活習慣や規則を守る姿勢、礼儀等が身につく指導については、昨年度90%以上あったのですが、10%程度下落しました。

・今年度新たに追加した質問18～21の英語教育及び周年事業については、比較的高い評価をいただきました。
・質問21の「地域に感謝する気持ち」については、69%と低い数値でした。子ども達が直接地域の皆様と関わる機会が少なかったことが、原因と考えます。

自由記述から（学校全体にかかわる内容を抜粋）

課題1　安全や設備について

・安全や事故防止については、通学路で左右を見ず飛び出してきたり、道に広がってふざけたりしている児童をよく見かけるので、もう少し指導していただけたら安心です。私もできる限り見守り、気がついたら注意するようにしています。

課題2　教育課程について

・こぶしコンサート、とっても良かったです。皆のびのびと楽しそうで安心しました。他の学年の様子も含め、小規模ならではの良さを感じました。
・50 周年記念祭りやこぶしコンサートなど、どの行事もとても楽しかったです。先生と生徒たちの和気藹々とした楽しい雰囲気がとても良いと感じています。こぶしコンサートでは、先生達の力強い合唱があるのもいつも楽しみにしています。
・毎日楽しく学校に通えているのは、先生方のおかげです。算数、社会科、図工のことをよく話してくれます。楽しい授業なのだと思います。また挨拶運動やこぶしコンサートなど、学習以外でも成長している姿を感じます。いつもご指導ありがとうございます。今後ともよろしくお願いします。
・向山小 50 周年祭りや周年式典に参加させていただきましたが、向山の歴史がよくわかり そして自分が卒業した小学校に我が子が通っていることの幸せを感じました。これからも向山小の発展を願っています。
・いつもありがとうございます。子供達が楽しく学校へ行けていることが何よりです。校舎の引っ越しが続いており、落ち着かず大変な中、先生方には感謝しかありません。学年対抗のドッジボールが楽しかったようです。なかよし活動以外でも異年齢で遊ぶことができ、すてきな企画だったと思います。
・授業参観は兄弟それぞれの授業を最初から最後まで全部見られるように時間設定の工夫をしていただきたいです。(途中で兄弟のクラスへ移動してしまってから発言の機会があり見てあげられない等があるため)
・持久走は今後も実施しないのでしょうか？体力アップのためにも是非復活していただけたらと思います。

課題3　生徒指導に関わる学校運営

・多様性はとても大切ですが、動き回ったり、授業中でも気にせずやりたい事をする児童に対し、担任の先生一人では対応におわれるし、その間クラスは放置になるし、授業の遅れや、児童全体への目が行き届かなくなります。なにより担任の先生の負担が大きすぎると感じています。私の兄がダウン症でしたが、普通の小学校にお願いをして通わせてもらっていましたが、授業に差し支えの無い範囲でクラスに入り、難しい所は別の仲良し学級という教室で過ごしていました。先生の人数には限界があるし、学校自体がまだそういうクラスの設置に対応していないのかもしれませんが、保護者の方にも納得してもらい個別で見れる指導出来る人をつけるなりしたほうが、クラス全体の為にも、担任の先生の負担軽減の為にも、何よりその児童の成長の為にも良いと思いました。少しでも全体が良い方向に行くように検討していく必要があるのかなと感じています。
・数年前に比べて人数も増えたが、自分の子供も含めて個性が強い子が増えている。それに伴いトラブルや、先生方の授業におけるご負担も増えているように思います。なかよし活動も、子供は上級生とうまく過ごせずに苦痛に感じています。(先生方には丁寧にフォロー頂きました)毎年無理に過去と同じような形式で実施せず、その年にあったやり方で回数、内容共に変えていってよいと思います。先生方のご負担が軽減される変革を期待します。

その他

・娘は向山小の生徒であること、現在高 3 の息子は向山小の卒業生であることを誇りに思っていると家庭内の会話の中で時折口にします。それほどに向山小での生活は幸せに満ちていたのだと感じております。安全に健やかに伸び伸びと年齢に応じた教育を受ける機会を与えていただき感謝申し上げます。
・PTA の活動や大きな行事以外でも、時間がある保護者がボランティアで何か協力できる事があったら行える仕組みがあったらいいなと思います。他県の事例をテレビで見ました。
・特に今年度は 50 周年ということもあり、行事が多く感じました。通常の授業や例年の行事、部活の指導に加えて、さらに先生方の業務が増えて大変だったことと思います。部活では、ばら街音楽祭やホールでの演奏など、学校外に出て発表する機会も複数ありました。その度に部活の担当でない先生方も楽器の運搬や引率など子ども達のために土日の休みの時間を割いて協力していただいたことに、心から感謝したいです。向山小学校は、子どもひとりひとりの個性を大切にされ、ひとりひとりが自分らしく輝ける場所だと思っています。

〇課題1について

・交通安全指導については、引き続き子ども達に行っていきます。運動場所の制限がなくなり、新たな遊具も設置されたことから、使い方やルールについて確認し、怪我のないように遊べる環境づくりを心掛けていきます。

〇課題2について

・こぶしコンサートをはじめ、様々な学校行事に対し、多くの保護者の皆様に御協力いただきましたことに、感謝申し上げます。今後も一人一人の子ども達が輝くことができる学校行事を運営していきたいと思います。グランドが全面使えるようになったことから、マラソン等の取り組みをはじめ、体力向上に努めていきます。具体的な方法については、現在検討中です。授業参観につきましては、兄弟の人数や所属学年などの関係から全てをクリアすることは難しいですが、少しでも改善できるよう実施方法について検討していきます。

〇課題3について

・特別な支援を有する子ども達への対応の為、市から学校支援員が配置されています。その学校支援員を活用しながら、個別支援に対応しているところです。また、動き回ったり立ち歩いたりする子がいたとしても、それに流されることなく、何をすべきかを考えて行動できる子供を育成したいと考えます。それぞれが特性を理解し合い、認め合い、高め合うことができる人間関係づくりに努めてまいります。